



南信州の豊かな環境を守り育てるネットワーク

南信州環境ネット
minamishinsyuu

第30号

2019年(平成31年)

3/19発行

編集・発行/南信州環境ネット企画編集委員会

〒395-0034 長野県飯田市追手町 2-678
南信州地域振興局環境課内

TEL 0265 (53) 0434 FAX 0265 (53) 0467
E-mail minamichi-kankyo@pref.nagano.lg.jp

■自然保護レンジャー全体研修会の報告



昨年11月、12月の2回に分けて、小諸市の安藤百福記念 自然体験活動指導者養成センターで「平成30年度自然保護レンジャー全体研修会」が開催されました。

研修会では自然保護や自然公園関係の講義やレンジャー同士の意見交換会が行われたほか、ロングトレイルの体験も実施されました。

意見交換会では県外、海外から自然公園を訪れる人へのマナー指導や、ドローンの使用など法律で規制されていない利用方法への対応が課題として挙げられました。

ロングトレイルでは、センター近くの「布引観音」周辺をおよそ1時間半かけて歩き、ガイドの案内のもと自然を満喫しました。

今回の研修会では他地域のレンジャー同士が積極的に交流していたことが印象深かったです。自然保護レンジャーのFacebookもあるので、残念ながら研修会に参加できなかった方も、登録してレンジャー同士の交流を深めてほしいと思います。

また、自然保護レンジャーは追加募集を実施中です。自然保護に少しでも興味がありましたら、ぜひご応募ください！

■牛乳パックでランプシェードを作成！

豊かな環境づくり飯伊地域では、昨年12月9日(日)に「親子環境体験学習会・冬」として、『牛乳パックで手すき紙のランプシェード作り&パック容器で焼いてデコって食べるマイケーキ作り』を開催しました。

ランプシェード作りは紙すきから行う本格的なもので、子供たちが楽しそうに紙すきをしていました。公園などで拾った落ち葉で飾りをつけ、出来たランプシェードを暗室で点灯させると、「すごくきれい」「七色に光った」といった声が子供たちからあがりました。

パック容器を使ったケーキ作りでは、牛乳パックに鉄板をつけ、ワニ口クリップで挟んだ簡単な器具でケーキを焼きました。上手く膨らまなかったものもありましたが、パック容器でケーキが焼けることに子供だけでなく、大人も驚いていました。



講座の最後に牛乳パックのリサイクルについてお話をしました。牛乳パック1本でエアコン1時間分のCO₂削減になること、牛乳パックのリサイクル率が35.6%しかないことなどを紹介しました。

感想で「リサイクルなど、環境のために少しでも行動したい」と書いてくれた人が多く、意識が変わるきっかけになったと感じています。

■マイクロプラスチックとレジ袋削減について考えるシンポジウムを開催！



平成31年3月9日（土）に飯田合同庁舎で「マイクロプラスチックとレジ袋削減について考えるシンポジウム」を開催しました。

2部構成のシンポジウムでは、前半に（一社）JEANの小島あずさ事務局長をお招きして、暮らしの中で排出されるごみとマイクロプラスチックによる海洋汚染について基調講演を行いました。

講演の中で、プラスチックが劣化するなどしてとても小さな破片になり、回収することが難しいというマイクロプラスチックの特徴について紹介がありました。マイクロプラスチックをこれ以上出さないためには、ごみの回収やごみを出さないといった個人の活動と、社会の仕組みの変化が必要であるとの提言をいただきました。

後半ではレジ袋削減を推進する協議会、小売店、消費者団体、行政の代表4名によるパネルディスカッションを行いました。

ディスカッションの中で南信州地域がレジ袋削減の先進地域になったのは、市民、事業者、行政の3者の協力があつたからだというお話があ

りました。そして、今後レジ袋削減の取組を進めていく上では、主に若者や男性への啓発活動に取り組むこと、私たち消費者がよく考えて買い物をすることが必要だという意見が挙げられました。



私自身も買い物に行くときはマイバッグを持っています。家族やスーパーで周りのお客さんの様子を見て、マイバッグで買い物をすることが「当たり前」だと思って育ったからです。皆さんの行動も周囲の人たちに影響を与えていると思います。買い物時のマイバッグ持参も含めて、小さなことから環境に配慮した行動をしてみませんか？

■編集担当者から

新年度を迎えるにあたって、任期が満了となる推進員の方がいらっしゃると思います。それぞれの立場で環境保全活動にご協力いただき、ありがとうございました。今後も県の環境行政にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

南信州環境ネットは今回で創刊からちょうど30号になります。これも環境関係推進員の皆様のご協力あってのことだと思います。ありがとうございました。今後も環境関連の記事を皆様にお届けしますので、よろしく願いいたします。

■平成30年度環境保全に関するポスター・標語コンクールの結果が決まりました

南信州地域からご応募いただき入賞した方の作品をご紹介します。

【標語 高校生・一般の部 優秀賞】

「もったいない 地球にやさしい あいことば」 飯田市 木下 喜絵さん